

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-79)、
廃棄物管理施設(54)、MOX燃料加工施設(2-41))」

2. 日時：令和5年7月28日(金) 10時00分～11時40分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、大橋上席安全審査官、大岡主任安全審査官、岸野主任
安全審査官、田尻主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、藤原主任安
全審査官、小野安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、山口係
員

日本原燃株式会社

決得 執行役員 再処理・MOX設工認総括副責任者 他4名

5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)からの令和5年7月27
日の提出資料に基づき、今後の進め方について確認を行った。

(2) 日本原燃から、主に、以下のとおり対応する旨回答があった。

- ・再処理施設における申請対象設備の分類及び構造設計等に係る整理につ
いては、各設備の構造設計、評価項目等を踏まえて、設計基準対象施設と
重大事故等対処施設とで併せて説明すべき事項とそれぞれ説明すべき事
項に分けて、最終的な補足説明資料の形も念頭に整理して説明する。
- ・竜巻防護対策設備等の設計については、設計思想、分類の考え方等を具体
的な構造設計と関連付けて整理して説明する。

6. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

7. その他
提出資料
なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html
- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html
- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和5年

2月28日)

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html

・ 令和5年7月27日

「日本原燃(株)再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	今回しました藤規制庁ヤマグチです。それではただいまから日本原燃とのヒアリングを開始しますと本日のヒアリングは令和4年12月26日に申請があった再処理施設と、
0:00:13	廃棄物下ニイツⅡムタ令和5年2月28日に申請があったMOX燃料加工施設の設工認申請について、ヒアリングにて事実確認を行うものになります。
0:00:24	ヤマザキ成長側の出席者を紹介いたしますと本庁会議室から、
0:00:30	コサクタジリフジワラオノタケダヨコヤマヤマグチとそのファイルからハバサキオオオカ。
0:00:41	カミデオオハシキシノ以上となりますとそれは日本原燃から出席者の紹介をしたエリアの説明を開始してください。
0:00:51	はい。日本原燃事務局中間でございます。
0:00:54	日本原燃側の出席者紹介いたします。
0:00:58	ストリング中処理、結局、
0:01:01	ノモトイシグロクラタや、
0:01:04	イシハラ、
0:01:06	六ヶ所より、再処理及びMOXの事務局参加させていただいてございます。
0:01:12	本日も確認いただきます資料は、昨日ご提示差し上げました。今後の進め方について、ご確認いただきたいと思えます。
0:01:20	それでは説明をさせていただきます。
0:01:26	はい、日本イシハラでございます。それでは昨日、提出をさせていただきます。
0:01:32	今後の進め方でございます。はい。
0:01:36	すでにそれぞれのパーツが個別でヒアリングが進んでますので、共通的に何かというよりは本来、我々っていうか私も含めてやらないといけない。全体の
0:01:49	なんでリンクというか紐づけというかですね、あとゴールがちゃんと共通的なものになってるかとか、いうことを整理をしないとイケないと思っております。
0:01:58	思っていながらも別添1につけてるもののがかなり情報が、歯抜けになってたり本当にこれで紐付けできてるのかっていう俯瞰的な目でまだ見きれないと思っておりますのでその整理は進めていきたいと思えます。

0:02:12	はい。木造の構造設計等の説明ですが第1弾ということで8月4日に、
0:02:18	前回やらせていただいた資料の修正方針だけではなくて、実際のパーツも含めて、資料を提出をさせていただきたいと思ってます。
0:02:26	9日の日に平ということで、
0:02:29	この中で、審査会合でどういうことを説明するのかというイメージも含めて説明をさせていただきたいと思っております。
0:02:38	はい。
0:02:40	その上で、全体の第2ステップでは説明グループ1ですね、全体のパッケージを8月18日めどにということで考えております。ほとんどキーになるところは8月4日の時にお出しできると思うのでそこで議論をさせていただければと思います。
0:02:56	はい。
0:02:59	そこがまず第1弾とこのMOX関係のところでも、
0:03:03	結局は共通12を進める上で最終的に当然ながら再処理も含めて入れてどうしていくかっていう流れを作っていくかなきゃいけないのでそこも、
0:03:12	並行して整理をさせていただいているところでございます。そういう意味で(2)のところですね、最初の設計説明分類。
0:03:19	これも個別費用で3日に資料を提出してその後順次ヒアリングをさせていただくということで、整理を進めさせていただいております。
0:03:29	はい。これは前回お話をさせていただき個別費用の時も含めて説明をさせていただきました
0:03:37	隠せ条文の設計要求と、あとは対象となる設備の関係を整理をして、どこがどういうふうな病院として説明できるのかっていうのもも含めて整理をしていくということで今、
0:03:49	作業を進めているところでございます。
0:03:52	はい。それと関係するものが、②番でいう一番の重大事故の関係のDBとの評価を合わせ技でやるものの整理ということでございます。
0:04:03	はい。こちらは、今日資料提出して3日の日にやると。
0:04:09	これだけなぜさっきのマル。
0:04:12	一番よりも先に出てくるのかってことですが、経営説明分類の整理の中でSAとDBのジョイントをどう考えるかっていうところで、やはりこの溢水とか外部衝撃も含めた全体の、
0:04:24	DBとSAの相関ですかね、それを整理してジョイントしたいという思いで、一応先行させていただいております。

0:04:33	2の方は、十時17として整理をして、提出を17の日で、
0:04:40	考えておるといことでございます。
0:04:44	はい。
0:04:45	今日、
0:04:47	竜巻、
0:04:48	大カツラですけども、昨日、
0:04:52	ヒアリング
0:04:54	しまして、水曜日、
0:04:56	全部予定してますけれども、その中では、お出ししましたですね、マトリックス、ちょっとこちらの、
0:05:05	事実関係だけナベタなってますので、次回のヒアリングにおいては、
0:05:11	ちょっと議論できるようなことをちゃんと考えてですねしたいと思うんですけども、まずちょっとこちらから適用して説明をさせていただいた後、
0:05:20	構造について、またしてない部分、まだ残ってると思いますので、それを8月の9日に資料提出しているアジリティ案ということで、特に継承したいというながら進めていただきます。
0:05:38	はい。
0:05:39	日本原燃の高井でございます。内的な溢水につきまして新規で記載させていただいております。
0:05:46	本件については3月までですね、共通00ー別紙事業等ですねヒアリングの方さしていただいております。またしていただいております。そこでのコメント、
0:05:56	あと指摘事項というところをですね、踏まえてですね、基本設計方針の記載事項にどう反映していくかっていうところで、
0:06:05	共通12分説明を鮫島準備としてですねヒアリングの方、
0:06:11	行いたいというふうに考えております。
0:06:13	そこで先ほどありました重大事故の方についても説明を予定しておりますのでそこでの整理、
0:06:20	踏まえてですね、溢水全体というところの考え方、はい。
0:06:24	そういうところアノて、ムタグチ書類の設計方針等もあわせて一部ご説明しながらやりたいなというふうに思っております。今回個別ヒアリング
0:06:36	8月24日には資料提出を行いまして、
0:06:39	もう、
0:06:40	それにはちょっと8月31日、ヒアリングと書いておりますが、

0:06:44	29 ページ、すみません 8 月 29 日にちょっと先行したいなというふうに思っていますので、後程訂正をした上で、示したいと。
0:06:55	お示ししたいと思っております後ろの資料も 31 日になっておりますので、あわせて修正をさせていただきたいと思えます。以上でございます。
0:07:05	2 本耐震関係でございます。前回のまとめからですね少しちょっと記載を整理いたしまして、①アノ減衰競争表彰に係る追加検討の項と、
0:07:16	それから②補足説明資料の提出、この 2 行に分けた構成で、今回お示ししております。
0:07:23	①の検討の計画については昨日のヒアリングで、内容をご確認いただいてコメントもいただいているところでございますけれども、
0:07:35	この今後ですね追加調査の計画について、次回のですね審査会合でのお示しのもう念頭に置いてですね補足説明書類、
0:07:49	一旦はちょっと入れる形にするのかなというふうに思っておりますちょっと〇に補足説明資料の提出の方を 3 ページの方ですね、こちらでちょっとご説明差し上げると思うんですけれども、
0:08:02	補足説明資料全体ですね構成の中でですね本文で 1 あたりのところをご説明して、細かいですね、4 仕事の分析ですとか結果ですとかいうデータの類は、別紙に飛ばすという構成を申し上げておりました。
0:08:18	その別紙の並びですね、別紙 3 のところにですね、基本基盤モデル、確度向上のための追加調査についてというのをこれを追加いたしまして一旦はですねここで、
0:08:31	補足説明資料の中に入れる形でちょっと今はご定義するのかなというふうに思っております。ただですねこれ、今後ですね、データが出てきたときに、こういう別紙 3 で 1 まとまりに飛ばすのが、見やすいのかどうかと、各別紙 2 の日々の中に溶け込まれた方が、
0:08:48	見やすいんじゃないかというような考えもなくもなくですね、そういうところは、前々回のヒアリングの時に、それは仕上がりにて見やすいやり方を決めようよねという話を少しさせていただいていたかと思えますので、
0:09:02	そこはまだ結果が出た時点で、構成も含めて見直し予定というふうな形で書かせていただいています。ただ計画の段階では別紙 3 にさせていただくということを考えているということでございます。
0:09:12	このスケジュールでございますけれども、

0:09:14	3 ページ目の一番下のところ書いてございますけれども、一色ですねこれ 7 月 31 日、ご提出、これを吐き出し 7 日にヒアリングいただくという予定にしておりますけれども、
0:09:25	この中でですね昨日も少し申し上げました。申し上げましたけども、
0:09:31	うん。いくつか帰国してくるアイテムたちがございます。それをその下に書いてございまして、まず別紙 3 に、とすと言っておりました追加ボーリング調査計画の項でございますけどもこれは昨日のヒアリングを踏まえまして、
0:09:46	これを 8 月 9 日に、この別紙 3 の形で出ささせていただきたいというふうに考えてございます。
0:09:52	またですね別紙 2-3 の減数に関する検討のうちの地震発刊情報による検討クボ、これについても、昨日もちょうと申し上げましたように西側東側の
0:10:05	F 基盤の検討を、ちょっと今継続してるところでございましてこれも 8 月 21 日に、資料提出させていただきたい。
0:10:12	それから別紙 2-4 の、表層地盤の検討についてですけどこちらのですね、
0:10:19	z 次 14 等の周辺の流動化処理の方の追加の分析、こちらですねこれツジの形で 31 日にはお出ししますのでここをきちんと埋めたものを 8 月 21 日に提示させていただきたい。
0:10:34	それから、ですね別紙 3 のところ、今までボーリングの話だけを申し上げておりましたけども、ちょっと昨日のヒアリングで申し上げた微動の影響についての検討計画ということで、減数についての追加の検討これも、
0:10:48	引き続きやっていくということにしておりますので、こちらのですね計画も別紙 3 に、取り込む形で修正したいんですけどもこれ 8 月 9 日の段階では、
0:10:58	まだ数字の形で出させていただいて、8 月 21 日に、それを埋める形で修正版を出させていただきたいと、こういうふうに考えているところでございまして、
0:11:08	もしもよろしければこれをですね 2 日号の 8 月 23 日にヒアリングで確認いただくというのでいかがかというふうに考えているところでございます。以上でございます。
0:11:24	はい。

0:11:25	弓削西浦でございます。あとは、今回、いろんなものが同時に走りますので、何がゴールなのかどれとどれが、
0:11:36	関係性があるのかというのを、
0:11:39	整理をしたいと、整理をしなきゃいかんと思ったところまでは多分よかったですけど、整理の結果が良いかっていうところが多分若干持って、
0:11:47	まだまだ十分ではないかなと思ってるのが4ページでございます。
0:11:53	共通2関連として今回スケジュールも関係するものは共通に関連するヒアリングですよというふうに銘打った上で、項目を立てさせていただいてます。
0:12:04	現状走ってるものをあと今後走る可能性がある予定があるものということで、ックスであって共通順位の整理の話、あとは設計説明分類の設定ということで最初に今進めている数、
0:12:19	前回のヒアリングでやりとりがありましたMOXのSAの設計説明文で最初に待たなくても、当然整理ができるだろうという話をやらなきゃいけないという形。
0:12:29	あとは重大事項に係る整理ということで、まあ、DBとSAのオン、まあ合わせ技で評価をする方が効率的で合理的だと思われるところの整理の話と、
0:12:39	SAでの添付書類での、記載のどこに何を書くかという整理の話。
0:12:45	竜巻で、今ヒアリング、個別で走らせていただいています竜巻防護対策設備の設計の考え方、これは結局は共通12での資料に資料3をどう作り込んでいくかということに紐付けて、最終的には、共通に
0:13:03	等を出していくということかと思ってます。あとは先ほどタカヤの金田一穂の話でございます。
0:13:10	それぞれが独立してあるわけではないという認識があります。それぞれに、当然ながら関係性を持って説明をしていかないといけないと思ってまして。
0:13:20	一つが、瀬、真ん中にある設計説明分類の設定と、あとは重大事故に係る整理の話、これは、
0:13:28	どういうふうに設計設備分類を設定していくか、DBSAこないだバラバラに出しましたけどもこれをバラバラにやるのが本当に、
0:13:38	合理的なのかという点は
0:13:40	もともとがその合理性を持って説明の分類、説明の仕方を考えるというのが、目的ですのでそういったことに合致するような整理をするためには、

0:13:49	DBSAで、合わせ技でできるものは何があるのかと、それをどういうふうに整理をして、じゃあそういう設計を説明しないといけないなら、分類はこういう、
0:13:59	あわせてジョイントできるよねと。
0:14:00	いう話を整理したいということで、2番目と3番目は、相互に上咽頭するというので、
0:14:07	ここでまだ書かなきゃいけないと思ってるのは何がバトンなのかっていうところが明確じゃないままだ矢印を引いているのでここを整理をさせていただく必要があると思ってます。
0:14:17	あとは重大事故のところで溢水をあげて、そのあとの他のものは、後段でと言ってますけど、なぜ溢水だけやったらこの設計説明文が整理が終わるのかってところは、
0:14:28	ちょっと我々の実力も含めて、話させていただいてますけど本当にこれでこれだけやったら、
0:14:35	2番目の設計説明ぶりの整理ができるのかっていうのは、
0:14:39	歯抜けになる可能性は十分あるので、この製品も、
0:14:42	時間軸はちゃんと考えてやらないといけないという認識であります。
0:14:47	はい。
0:14:49	あとはそうですね。はい。
0:14:53	健全性と個別の重大事故の整理も、共通の前にやろうとは思いますがこれ
0:14:59	どちらかという資料3の添付書類を書くときに、何を主軸にやるかという話だけかなと思ってまして細かい整理をどこまで共通12の前にやるかというのは、検討が必要だと思ってます。
0:15:12	はいということでまだまだ、この矢印間の相互関係っていうのを整理をしてお示しをしないといけないと思ってます。でないと、
0:15:21	作業をしてもらって側も作業できなくなるので、その辺をちょっと引き続き整理をさせていただきたいと思ってます。
0:15:28	ということでございます。はい。説明は以上です。
0:15:33	延長ヤマグチ、
0:15:36	オガワから、
0:15:40	センターの田尻です。
0:15:42	まずは社長の仙石からいけば、
0:15:46	まず、その構造設計のところなんです。
0:15:48	多分これ、

0:15:50	考え方は同じだと思う。
0:15:54	気はするんですよねための確認
0:15:55	なんですけど。
0:15:57	今第1ステップ第2ステップみたいな形で書かれてるんですけど、冒頭説明されたように第1ステップ用は8月4日予定。
0:16:04	章のところで、新たなものがそろってっていうイメージでよかったですね。はい。はい、日本インダでございますおっしゃる通りでございます。あとこないだお話あったように資料1みたいなやつを、パッケージを毎回つけるっていうのもあれなので、
0:16:17	今回の場合は、コメント対応として、こういうふうには修正しようと思っておりますっていう必要な場所だけ出すみたいなことがあります。資料3に関しては、関係するものを紐付けて出ささせていただこうと思う。
0:16:29	規制庁の丹治です。そのときなんですけど、
0:16:33	もともと、
0:16:34	最初の黒丸のコスト管理設備等のシステム設計で二つ目の換気設備とかさっき引き波でって形になってるんですけどさ。
0:16:42	グローブボックス以外の構造設計として示すものうは、どこまで、ちょっと言葉屋食できなかったんで
0:16:49	グローブボックス以外の換気設備とかにか
0:16:52	イケダ兄弟。
0:16:54	比木ででき
0:16:56	はい、与儀西田でございます。はい今整理としては前もいろいろやりとりがあったグローブボックスの負圧とかいろんな設計をする上で前提になるものは、
0:17:07	紐づけも含めてどう示すかっていうのが必要だと思っておりますので1番目のポツで出そうと思っております。
0:17:13	細かい排風機とかの構造設計みたいなものは、2ポツ目でもいいかなということ整理をいたしてました。
0:17:19	はい、規制庁というふうになってグローブボックスに直つかないようなものに関しては要は当然構造設計も絡めて換気設備の構造設計とも絡むしゃべるんだけど、システム設計値の考え方やったらそういう似合うやって小関説明すればいいのでっていうその絡みのものが少なくも1回目特にできてということで終わりましたと。
0:17:36	8月9日平において開校に向けた資料構成等についての説明聞いて、はい。ごめんなさい。

0:17:42	すいません。規制庁さんですけど、8月9日の日や会合に向けた資料肯定もする。
0:17:50	はい乳井社でございます。前回であった、1の6番だったかなコメン等の指摘事項の対応として8月アノ8、その時は8月って書いてましたけど審査会合で何を。
0:18:04	やるのかっていうことを念頭にしないと結局資料の構成とか、どこまでどういうことを書くのかっていうのが決まらないということもあって、それを含めて指摘事項への対応、この間の振り替えのメモの対応として、それを提示をしようと思ってました。
0:18:20	赤字です。
0:18:22	お話されたのはこの8月4日資料。そうですね。はい、わかりました。
0:18:30	グローボックスがらみの資料1から3だけの話であって、
0:18:44	古作です。ちょっと今、介護の話もあったので、
0:18:48	ちょっと全体確認なんですけど、昨日の面談。
0:18:53	進め方の話をお聞きして、その具体を次の会合のときにも、次、次、次次回、
0:19:04	ウエダ10月11月に何をやるかの部隊も含め、
0:19:10	説明をしてくれと、いうことで、資料の形で、ヒアリングでやりましょうというお話をさせていただいて、
0:19:21	それは昨日の今日なので、ここには書いていないってということだと思うんですけど、今の話で
0:19:28	次回の会合でいうと、耐震関係と今のモック数の2、2-1、
0:19:36	の関係と、
0:19:38	いう二本立てだと思うんですけど、
0:19:41	2-1の方は、
0:19:45	8月4日の共通12の資料提示に合わせて、何らかその報告を示されると、いうことで9日ヒアリング
0:19:55	なんでそれが具体がさらに18日の共通12の資料提示で
0:20:01	ヒアリングのコメント対応も含めて作業がされ、それを翌週に介護資料案として提示されるし、23日にヒアリング
0:20:13	ということに進んでいくってことなんですけど、耐震の方は、昨日の面談を踏まえてどういうつもりかということですか、えっとですね、
0:20:24	端的に申し上げますと、8月の7日に今ヒアリングをお願いしてございまして、その進め方といいますか昨日の面談の

0:20:35	宿題事項を、この前後にちょっと面談をお願いするような形でやるのが一番スムーズかなというふうには考えてございました。そこで、
0:20:45	規制庁小坂です。昨日の面談でもうヒアリングでいいですねと言って了解をいただいたんだと思ってたんですけど、
0:20:55	ヒアリングっていうあれ、すいません私がちょっと頭遊んで、当面、面談グループでヒアリングをやるわけですよ。やりますよ。
0:21:06	ということであればどちらでもいいんですけどもそうですね。パワーポイントの形で、次回の審査会合の骨子をお示しすると。
0:21:16	いうものは、今8月7日にご提示できるようにしたいなと思ってるんですけど、この資料提出は産業品でできるかというところとちょっとそこは、皆さん11日に今のものを提出してからちょっと作り出すのでは、
0:21:29	すいませんちょっと直前になるかもしれませんが、ご提示して、7日に構成見ていただくといったようなことかなというふうに思っております。
0:21:37	規制庁コサクですわかりました。7日のヒアリングは、内容としての骨格は耐震建物ゼロはちいで別紙をどんどん入れていかれるというところの内容のヒアリングをしつつ、
0:21:54	それを整理をして会合でどう話をするのか或いは別紙2からで、0823を超えて、
0:22:05	その先どうしたのかというところは
0:22:09	エース来週の
0:22:11	後半に提出されて何かのヒアリングで、あわせて説明をします。はい、佐藤でございます。わかりました。補足です。
0:22:21	そうすると、改善に向けての具体的内容のヒアリングっていう関係では、耐震はなのか、
0:22:32	もう複数二ノイチについては9日のヒアリングで、
0:22:38	話をし、それを踏まえて会合、
0:22:42	に向けたブラッシュアップをしていって23の週23のヒアリングで、最終的にどこまで説明するかみたいな。
0:22:54	整理をしていくと。
0:22:56	ということでわかりました。
0:23:10	瀬尾タジリです。(1)までで他なければ、自分(2)の方に行くんですが、大丈夫ですかね。
0:23:17	(2)サイトウイデの構造設計の話に入っていないんですけど。

0:23:21	ちょっと気側でやるのがいいかっていうのが、鶴田椿は最後にちょっとまとめて、来週のヒアリングを受けたところを少し話したようにちょっと集まり、
0:23:30	いただいて、
0:23:31	けど、
0:23:31	まず全体の中でよくてミナガワの方。
0:23:37	ちょっとあの、それぞれがどうしながら、
0:23:44	今
0:23:46	ボックスの流れとか設計説明文の設定SA、竜巻とか溢水があって最後、再生に係る共通順位の説明っていうふうに言ってるんですけど、
0:23:54	これ一行に今なってるんですけど、こっっていうのは最終的にこのタイミングでやろうとしているものが結構盛りだくさんになってる気がするんですけど、この項目中でどう説明しようとしてるかとかってのは今後どっかで示さして、はい。
0:24:06	日本エリアでございますはい。一行で済ましてしまったのが恐縮でございますが、
0:24:11	今それぞれ走らせているものをどういう順番でどういうふうに共通順位を説明していくかっていう、どのような考え方だったり、スケジュール感も含め
0:24:21	て、ネットの提示をさせていただきますアノコがないと。
0:24:25	全部一遍に元のかって話もあります総合影響も多分あるので、一気に走っても、何か途中でこけソウノ費もするので、はい。そこは整理をさせていただきます。
0:24:35	はい。規制庁谷井です。そこに設計説明分類の設定等の交付が結構関わってくると思っていて、今外部事象が後ろにちょっとその言葉先生外部の話があって内部の話があって、この分類やられてたと思うんですけど、
0:24:49	竜巻とかは個別にやっているとところになるんですけど、頭はまず外部でよろしい。
0:24:54	はい。
0:24:57	清角田。
0:25:04	これ、
0:25:06	外部になると、いや、あの人たちがたくさんありすぎるところあるんですけど、例えば降下火砕物の話であったり、例えば航空機の話であったりとか、要は

0:25:16	外部衝撃といっても
0:25:24	たこと、
0:25:32	はい、日本インダでございますはい。当然この共通 12 を説明すると。
0:25:38	2、当然竜巻防護対策設備だけをとっても、それに対する、
0:25:43	竜巻以外の設計も説明しないといけないものがありますし、それをどう説明していくのかというのと設計説明文の他の防護対象設備みたいのも出てくればこれもまた関連する条文がいっぱいありますので、そういったものを、
0:25:56	どういう順番で説明していくかっていうのと関連する補足をちゃんと抽出するというのはMOXで今やってるのと同じようなことをやった上で、
0:26:03	紐づけをして、同時に出すものっていうのは何なのかというのを明確にさせていただきます。
0:26:09	はい。規制庁田尻です。結構、この一番下の行のところがあるのかなと思って、そのちょっと前段が終わってないタイミングであまり議論過ぎても仕方ないかなと思います。
0:26:20	で、こっからがどれから、
0:26:23	それでいうと、
0:26:26	今の話は一番下のところで話をするのではなくて、
0:26:31	設計説明分類の設定等と言っている、7日8日ヒアリング、28日ヒアリングっていうところで、ある程度もう固まっていて、それによって
0:26:43	固まった方向で共通 12 の作り込みがされ、ヒアリングには入って、
0:26:49	何、あそこのタイミングだと、何をどう見ていくかはわかっているっていうことじゃないとおかしいなど。
0:26:57	思ってるんですね。
0:26:58	そうすると、
0:27:03	8ガッツの七、八のヒアリングだったり23のヒアリングっていうのも、少なくとも設計説明分類の設定の枠は、今日中共通 12 の本文、
0:27:15	のリバイスで話をされるということで理解をしてるんですけど。
0:27:21	ですね。
0:27:23	はい。日本原燃瀬谷でございます。はい。ないといけないなと思いながら、
0:27:27	タナカちゃって、
0:27:29	おっしゃっていただいている通りだと思います
0:27:33	当然ながら全体の枠を、8月9日なりの共通の本体と言ってるところで本文渡しますけども、とはいえ、再処理を考えたときにどうなのかみたい

	のが全部放り込めるかってそれはまだ難しいところなんでそこをジョイントした形でこの
0:27:50	8月、
0:27:51	7日8日なのか23なのかちょっと考えますけれども、本文をセットにしてこういう考え方で共通中は整理します。だからこの設計説明分類の設定もあるし、
0:28:01	その時に合わせて説明しなきゃいけないものはこんなものがありますという話の骨格までは、説明させていただきたいと思います。はい。
0:28:09	はい。規制庁、
0:28:13	濁されているのは、おそらく七、八のヒアリングっていうのは資料提示が3日ってなって、3日っていうともう1週間切っているということで、作業が追いついてないっていうことなんだろうなど。
0:28:26	想像しますけど、はい。
0:28:31	はい。
0:28:33	規制庁不足です。
0:28:37	ちょっと最近ですね、気になってるのは、今日の資料もそうなんですけど中途半端な資料でのリバイスっていう作業が大分はびこってきたなあと感じがしててですね。
0:28:50	もう共通順位でいいんじゃないですかとかって言ってその無駄な資料作り2時間を割くのではなくて、
0:28:57	最終ゴールをイメージしてしっかりとステップを踏んでいくと。
0:29:01	いうモードになってきたと思っていたのに、
0:29:05	移行してないというのがすごい気になってるんです。
0:29:09	この資料作るよりは共通12本分さっさとまとめたらいいと。
0:29:15	そこで悩んでるところは書き込めないから、空白なりなんなりペンディングになっていて、そのペンディング部分っていうのを抜き出して、こんなことを今悩んでますとかっていうのを今日話をしてくれればいい。
0:29:29	ということで、
0:29:32	個別の資料作りの内容をここに書いてもしょうがないと思う。
0:29:37	てるんです。
0:29:41	そこが整理されナイトウ、先ほどのタジリの話とかも、
0:29:48	いつどうクリアにしていくんだっていうのがわからないっていうことになっちゃうんで、
0:29:57	もし3日の定時に間に合わないんであれば七、八だつてやる意味あるのかみたいなことになりますし、

0:30:03	その点は
0:30:07	少し実務を考えていただきたいなと思うんですね。
0:30:13	設計説明分類の七、八でヒアリングと。
0:30:20	言っているものを、
0:30:22	もうどこまでやるのかということにもなるんですけど、
0:30:26	その前段として、
0:30:29	重大事項の方の、
0:30:31	設計基準と併せて評価等を行う項目に係る設計説明事項の整理と、
0:30:38	というのがあって、
0:30:40	す。
0:30:42	DBとSAの関係性を踏まえた上で設計説明分類。
0:30:47	をまとめていきます。どちらかというDBとSAをまとめて、なるべく説明したいという、
0:30:54	ゴトウの考えを整理をしていくということだと思ってるんですけど。
0:30:58	す。
0:30:59	なので順番としては最初にその重大事故の入口の部分が、8月3日、ヒアリング予定。
0:31:07	いうことになっていてということで、これが何らかでも整理されないと。
0:31:17	まとめてやりたいという設計説明分類。
0:31:21	に着手できない。
0:31:23	ということだと。
0:31:25	はい。いうのは共通理解だと思うんです。
0:31:29	したときに、
0:31:34	3日のヒアリングで、
0:31:37	あったものが3日の資料提示の七、八のヒアリング。
0:31:42	いうことでヒアリングの結果を反映できない状態。
0:31:48	で進むっていうのは、これはあれですかねそれなりの確度を持って、
0:31:53	作業をしているので、ヒアリング
0:31:57	そんなに大きな修正は発生せず、
0:32:01	微修正は法等で対応ができ、反映しかりとするのは23のヒアリングで一式やる。
0:32:09	いうことでいけるんだっていうもろみですかね。
0:32:14	はい。宮城ネイチャーでございます。もう黒みかという今、

0:32:19	そうせざるをえなくて、わかってるに近いんですけど、その辺の全国関係も含めて、
0:32:26	中道さんと議論して、整理をさせていただきます。今はそういうことで対応しようということでやってはいますけども、
0:32:36	まずもって、まずそもそも、
0:32:38	8月七、八の前に3日に出すものが、そういうものになってるかっていうのも含めて、整理が必要かなと思いますので、はい。全体含めて今一度、関係者、話をしたいと思います。はい。
0:32:53	はい。昨日、それで言うんですけどね話を少し戻すと七、八ヒアリング設計説明分類ということ。それが最終的に共通12の最初に何をどう見ていくのかと。
0:33:05	いうことに繋がるということであるんですけど、結局
0:33:13	この段階でのゴールって何だろう、アウトプットって何だろうって思うと、先ほど石原さん言われた共通住民のMOXのところでの説明グループ分類。
0:33:24	の表を作り込むっていうだけなんですよ。はい。
0:33:29	とすると、
0:33:32	重大事故のその前にやるヒアリングだって、大体資料はどの、どのようなものかどうかは悩ましいところはいっぱいあると思うんですけど、最終ゴールはほぼわかってるじゃないですか。
0:33:46	はい、屋外にあるものについては、外部衝撃とセットで準備しているだけです。
0:33:53	そうするとその時セットなんだけど、SAについてはSAの機能についてもあわせて説明しなきゃいけないと。
0:34:00	プラスアルファがありますというだけであって、
0:34:04	であれば、ほぼ、
0:34:06	七、八で3日提示っていうところも、
0:34:10	見切り発車にはなりますけど、帰っていったって、
0:34:14	できるんですよ。
0:34:16	それを
0:34:17	念のため、年度たつていう確実にするためにその前に、重大事故の全般をやっておきますと、はい。
0:34:24	いうことであって、
0:34:26	おそらく微修正程度で済むんだらうな。
0:34:28	思っている。

0:34:29	私はいるんです。
0:34:32	はい。はい、稲毛西原でございます。はい。
0:34:35	まずもって正直なところおっしゃっていただいている通りで、もう答えは大体、
0:34:41	わかってきて、答え合わせを真ん中に、右から2番目ですかね、でやっているに近いと思ってます。うん。確かにそうだよねっていうところの裏付けだけを取りたいだけなんで、
0:34:51	そこも含めて、
0:34:53	左側2番目ですね設計説明文の説明をしていくっていうことだとは思ってます。はい。
0:34:58	はい。
0:34:59	その上で、
0:35:03	その23の日ぐらいのタイミングだと思うんですけど、
0:35:07	どこで線引くのっていうところろを明確にしていくっていう作業が必要で、
0:35:13	そうなってくるとその3日の重大事故のヒアリングとかも、どこが線引きですかね。それを踏まえた十時17 どういうふうに書いてくんですかねと。
0:35:26	いうところワーアノね。
0:35:29	部分が多分にあるということだと思うんで、その段階では精査をしていければいいし、そのタイミングだと、意図的だと思うんですけどすべての項目23日ヒライ。
0:35:43	溜めておられないので、そこで調整をされるんでしょうか。
0:35:48	いうふうに思って。
0:35:50	ます。
0:35:52	はい、弓削西原でございますはい。この溢水だけをまず頭に持ってきた理由もですね。
0:36:00	一声がやはり一番、言い方日本語難しい面倒くさいっていう言い方なのかもしれませんけど
0:36:06	結局は、溢水の評価をするときに、据え置きめけを決め、防護区画に入らないように堰を作ってやるんですけど、
0:36:15	そのやること自体は同じなわけですよDBMSFで。
0:36:20	DBOにあります、下清様にうすっていうので、石をこれをよく変えていこうとしたらDBOで少し耐専ようですってやるかと言われると、溢水経路変わっちゃうじゃないかと。

0:36:31	そんなふうなことしないよねみたいなことも考えると、
0:36:34	やっぱりどっかでちゃんと整備をしてここは共通的にやるんです。なので、性のバトンはここだけ渡しておけばあとは合わせてやれるんです。みたいなことの整理が一番面倒くさいのが必要かなと思っていて、竜巻みたいなものは外部衝撃が来るだけなので、それに対してどう守るか、誰が守る人ですから決めとけば、
0:36:52	やることあんま変わらないので、
0:36:54	そういう意味で、3日答え合わせのトップバッターに水を選ばせていただきました。とはいえ頭の中で答えが決まっているので、それを反映して、
0:37:04	七、八の費用の中では説明していこうと思ってます。はい。
0:37:12	はい。規制庁コサクです。なので、七、八の部屋に置いて共通中に暫定版であれ、その表。
0:37:23	はい。入れ込んで、精査中。何を考え、精査しているのか、悩みはないかというような話を、
0:37:31	聞ければ十分だと思ってますので、現状3日資料提示ではありますけど、
0:37:39	みっカーに限定せずでもいいので、実態どこまでやれるか。
0:37:46	どう相談していくかタナハシどういっていかということを考えながら、資料作成をして10時期を改めて連絡いただくということで結構です。
0:37:57	はい、神石原でございますはい。
0:38:00	明日、
0:38:05	池田ですけど、基本的な話。
0:38:07	中橋の件も多分いません。
0:38:09	自分がやっぱ、
0:38:13	はい、由井駒井。
0:38:19	はい。
0:38:23	はい事務的な話です。
0:38:24	はい。
0:38:28	進捗って意味で聞きたいんです。
0:38:31	8月の3日、
0:38:34	私は教授のところの頭の部分の整理まではっていう、言われたんですけど、
0:38:40	前回ヒアリングの席への対応っていうと、
0:38:44	何かヒアリングができそうなものが密カーできる今大体、

0:38:50	何か開けるとびっくりする時が結構あるんでしょうか。
0:38:55	はい、乳井西尾でございます。
0:39:00	どういうものを、
0:39:02	どういう目的で作りたいかはでは作業者には伝えました。出てきたアウトプットも適宜見えています。その状況で、
0:39:09	また週末がんばんなきゃいけないなっていう状況です。
0:39:20	ヒアリングの項目とかで考えてかなきゃいけないという話はある程度二つモリでもありつつなんですけど、
0:39:26	スタッフなので配分金続けると、要はあそこまで見てそこからさらにどこ組み合わせなんか説明しようかって次に引きずらないような気がしてるので、
0:39:36	現状の整備に近いような話になると思っておりますのでよろしく願いいたします。
0:39:41	はい、弓削西田でございます。はい。
0:39:44	設計で説明しなきゃいけないことで全部並べた上で、対象物とのリンクでどこが一緒なのかみたいな整理をするのは進めてますので、
0:39:55	はい。
0:39:59	今話し合って、
0:40:01	1回こたわらず、
0:40:03	はい。
0:40:04	まず、
0:40:06	ウィークとすれば、玉置という話になっちゃう。
0:40:13	規制庁コサクです。
0:40:15	次に移るのでいい、いいんですけど、ちょっと具体に入る前に今の共通所の全体っていうことで言うと、設計説明分類の設定のところにはMOXのSAっていうのも、はい。Ph. D. おられて、
0:40:29	ただ具体そんなに話をするわけじゃないということなので、この断面でも粗々その再処理の、その説明グループの整理をされる際に合わせて、
0:40:40	こんな方向で修正していこうと思ってますっていうのは、
0:40:44	Dできると思っていいですか。
0:40:47	はい、わかりました。
0:40:49	木村です。先ほどのやりとりの中で、
0:40:54	4ページの

0:40:56	合わせて評価を行う、整理とかあとの説明分類とか、あと17って、もう少しこう、
0:41:03	リンクというか、線が変えられるのかなとは思いますが、今日提出して来春の冷やって言う部分ってどうなりますか。
0:41:13	はい、石田でございます。はい。
0:41:18	今日お出しする部分もですね、先ほど言った、
0:41:22	納屋悩む部分も明確にした上で、かつ、Dとジョイントできるってな、なぜなんだみたいのは、設計方針で説明することの関係で整理はできていると思っているので、
0:41:37	今日提出のやつは、提示を、
0:41:41	させていただこうと思いつつながら、どちらかというともう何、何て言うんでしょうね、整理の方向性が、
0:41:48	相当間違っていなければ答え合わせの領域なのだと思いますけどこれ単品でそもそもヒアリングやる必要あるのかっていうのも、何となく思いつつながら、
0:42:00	の日程とかヒアリングのやり方も含めての全体考えた上で、資料は提示させていただきにしろ、
0:42:06	ヒアリングどうやって進めていくか先ほどの2番目の設計説明文の設定の進め方とあわせて整理をさせていただきます。
0:42:18	丹治ですけど、ちなみに、何時ごろにどれぐらいの量の方が出てくるって話されてまして、きっとですね、
0:42:25	いや、谷井大丈夫木曜日はって言って、中谷さんに出るやつに対して私は時間あって、松井君なのか、さっきのやつも、
0:42:34	マニュアル、
0:42:36	やるんですけど、そういったもののレベルが出てくるのかなと。ですね、資料的にはそんなに、溢水の対象と考え方はどういうことやりたいかと考え方という水のパートだけなんで、20ページぐらい。
0:42:50	なのでそれも含めて全体のスキームをどうするかを整理して、はい。
0:42:55	ヒアリングのセットも含めて考えたいと思います。それとあとSアノなぜヒアリングそれを踏まえた資料提出までの期間とかいろいろ、何か相互に今後関係してくるものだと。
0:43:05	いただければと思います。
0:43:13	一応、佐治です。伊勢オカなければ、竜巻なんですけど、
0:43:18	竜巻に関しては衛藤、昨日資料が提出されて来週ヒアリングっていうところがあって具体の中身は当然そのタイミングでお聞き

0:43:27	けど、
0:43:28	一定認識じゃないかなんていう認識合わせをしておきたいんですけど。
0:43:33	今 170 ページだか何か、それぐらい確か資料が出てきていて、またに整理しましたよっていうのが書いてあってそのあと 220 ページぐらいの表がついていて、
0:43:43	130 ページぐらいから構造の図がついてるような構成になっていて、
0:43:48	まず表の部分なんすけど最後についてるパワポのところは、多少整理しなきゃいけないけどただ少なくとも議論ができそうなネタを
0:43:59	けど、その手前のところにある、龍野記者。
0:44:02	急性リンパっていうのが 124 ページぐらいついている。
0:44:06	いきなり表と費は、この表でいきなり何か、
0:44:10	設備の分類ポンポンポンって、どういう分類でこう分けたかもわからん形だと。
0:44:15	急に現れてきているんですね。
0:44:18	当初の会合とかでも言ったと思うんですけど、設計思想とか、そういう考え方でやったのっていうのがあって、整理の話に行くので、
0:44:26	そこなしで、こうなりましたって言ってなんか、灰色塗りの横バーがたくさんあったりする状況なので、そこらの考え方っていうのは、これは口頭不足のイメージだったんですかね。
0:44:37	日本原燃。
0:44:39	すいません、私も全くそこ抜けてるなという。
0:44:45	前回の説明でもですね、
0:44:48	設計の縮図を書かしていただいて、我々が出して、
0:44:52	それを受けて議論できるような形に、
0:44:55	話になったと。
0:44:56	それで
0:44:58	衛藤高等、
0:45:01	まずはちょっと事実関係を整理しましょうということで、
0:45:04	一旦ちょっと、我々が考えるということを出したんですけど、それだと全く議論できないので、
0:45:11	できれば、ごめんなさい、ちょっと前日、なるべく早くですね、
0:45:16	簡単な祝津をお出しさせていただいて、そんな複雑なものにはならないと思います。

0:45:21	それを追ってちょっと議論させていただくような、
0:45:24	できないかなと思う。
0:45:26	表だけ見ても何の議論もできない。
0:45:28	ちょっと次整理をして出させていただいて、
0:45:31	規制庁コサクですけど縮図って何ですか。
0:45:34	縮図というのは、
0:45:41	まず、登場人物こんなありますってというのは、
0:45:44	具体的なものはすでにアノ会かかっていたらいいんですけども、それはどのようなジャンルのものなのかといったものを、
0:45:53	書き出してですね。
0:45:55	それが、竜巻の条文それ以外の条文で、どういう要求がぶら下がってるのかといったものが、比較的わかりやすく、
0:46:05	示せるんじゃない。
0:46:07	で、風船みたいなものが幾つも出てくるようなイメージ。
0:46:10	ちょっと衛藤規制庁コサクです。あまり新たな作業をしていただかなくてもいいなど。
0:46:18	私としては、まだ議論してないんですけど。はい。はい。思ってた、まずですね、昨日ですね、昨日提出された資料って、
0:46:29	今話題にしてるの添付1の表なんですけど、124
0:46:35	分冊っていうか、ページ当たっててですね。
0:46:39	なんですけど、
0:46:41	124 ページだらだらと続いているわけではなくて、
0:46:45	主、これは
0:46:47	種別に応じて提示が分けられていて、
0:46:57	まずは、建屋に収納されている施設等その収納する建屋、
0:47:04	というグループと、
0:47:06	外気時接続があるという、
0:47:10	グループと、
0:47:12	屋外の、
0:47:14	対処して、
0:47:17	波及影響、
0:47:18	言うと、
0:47:20	と、対策設備。
0:47:23	いう大きく5分類、

0:47:26	付けられて、
0:47:27	ということなので、まずそのグルー5分類、
0:47:30	ありますと。
0:47:32	言ってくればいいわけです。はい。はい。
0:47:34	それはまさに共通 12 の資料 1。
0:47:40	でやることなんですよ。
0:47:43	その上で、資料に条文の
0:47:48	一式があり、
0:47:50	その中で
0:47:52	資料 1 で整理をした、説明分類との関係というのを整理する。
0:47:57	ということがあるので、
0:48:00	この
0:48:01	示される添付 1 がなぜ 124 ページわたってるかというと、
0:48:05	資料 1 でやることをすっ飛ばしつつ、何となくすっ飛ばさずに入れ込み、 かつ資料 2 でやっている縦軸ざーっと一式つけますもう同じようにざー っとつけちゃっているから、
0:48:18	かさんでいて、結果資料 3 では本来省略するはずの部分が入っちゃう。
0:48:25	結果として、無意味な、ただバーしか入っていないというページがいつ ぱいついて、
0:48:31	ということになってるわけですよ。
0:48:33	なので、
0:48:35	資料 123 をびっちり付けるということではないっていうことは前回お話し たはずで、
0:48:42	とはいえ、骨格としてこういう方向性です。
0:48:46	という話を 1 枚 2 枚つくれば、
0:48:49	先ほどのタジリがいきなり来るのではなくてといったところの、書くべきイ メージはつくはずなんですよ。
0:48:57	その時に、今の 5 分類の中で、
0:49:04	その設備の本来機能って何ですかっていうのを説明する必要があるも の無いものっていうのが、
0:49:12	あるはずで、
0:49:13	それは適宜必要に応じて変えてもらう。
0:49:17	言えば、

0:49:19	それ、もう資料1の世界で言えますよね、横軸がその条文っていうところがあるわけで、
0:49:26	っていうので
0:49:28	丸めて書くにせよ、同じ枠でやるべきことを整理をしてくれれば、
0:49:34	さほど悩まずに、
0:49:37	作業してすぐに提示いただけるんじゃないかなと思うんです。
0:49:40	で、資料2から資料3っていうのも、ここまで整理されてればそのバーのところはこの施設、説明分類には関係のない、
0:49:51	基本設計方針部分だっていうことですよね。
0:49:54	それがもう理解されてるってことであれば、消しちゃえばいいわけですよ。
0:49:59	単純に、何で消していいのっていうのは、資料にちゃんと明示しますということなので、
0:50:06	資料にも、ここまで作ってるから資料に戻りを作ってもいいですけど、
0:50:11	そこまで言わなくても大体わかるんで、
0:50:19	最終的には我々今回ここで見た方の資料3の、
0:50:25	前段にある整理表、
0:50:28	を見たかったわけで、そうするとこのバーのところが消えた、そこに関係する。
0:50:34	基本設計方針のみの、
0:50:36	今日なんですよ。
0:50:38	なんで
0:50:39	決してまとめればいだけですから、
0:50:43	その上で、この記載で足りてんのとかっていう話ができる。
0:50:48	ということです。で、本来は、表を作った上で、何が足りないと思っているのか、どうしていこうと思ってるのか、考え方みたいなやつが、
0:50:59	その前に1枚あると。
0:51:01	議論しやすかったかなっていう
0:51:04	だと思います。
0:51:11	ちょっと
0:51:13	ヒアリングの前に、せめて口頭でその辺ちょっとご覧いただくような形で、
0:51:20	はい。はい。

0:51:23	規制庁田尻です。古藤でも、今言ったような1枚紙の考え方というのは田島吉井それぐらいのコサクです。できれば作って、
0:51:34	新アノで前日でも、最悪当日でも構いませんけど、はい。その方がちゃんとヒアリングができると思います。よろしくお願いします。
0:51:46	はい。先生あたりですが当然今のよねとかあると、前段の整理ができるからアノイケダの方のやつも、
0:51:54	1回資料3のレベルで本来文章でやろうとするとずっとどう関連してるのって話も出てくんですけど考え方があったら、図は先に見ておくので、ちょっとここで今後対応しそうなんでっていう。
0:52:05	いう気がするので、
0:52:08	考え方だけを示してもらえればやりやすいかなと思います。あと、
0:52:12	この際、ここで資料に全部盛り込むとは言わないんですけど、後ろの方でいろいろ図つけていただいでいてその共通的な考え方に沿ったもので作られてると思うんですけど、
0:52:21	要は、検討中ってところが多々あると思ってるんですけど、機能設計の悪影響とかをちゃんと考慮しながらやってんですよねっていうところの考え方を示してもらえると、
0:52:31	要は、ネットとかんところって、もともと電中研の報告とかをベースにやったりするので、
0:52:36	横尾に余計な手前、1個やる等、とりあえず結果使える物も議論しなきゃいけないのでその考え方を示していただい
0:52:44	たと。何か隙間以外の何か図とかもたまに後ついてたりするので、今回何まで議論して、
0:52:50	一番後ろの方に、
0:52:52	薄い壁を囲う構造とか言ってくる効果とかっていうのがタモリたりする
0:52:57	何でしたっけっていうところをはっきりしといてもらえるとヒアリングしやすいかなと思うので、その辺りよろしく願いいたします。
0:53:10	規制庁コサクです。
0:53:13	一番最後、
0:53:18	さっき、
0:53:21	規制庁コサクです。
0:53:24	これを変えた。
0:53:26	片野。
0:53:28	伊藤。
0:53:29	とすると、円切りをどう、

0:53:33	するのかというときに、何らかイレギュラーなことをやっているもの。
0:53:38	いうのは一通り説明すべきだろうっていうことかなと。
0:53:42	理解をしますので、それは正しいなと思う。
0:53:48	なのでその考ノモト一色出してきたんだよねっていうふうに明確にさせていただいたらいいんじゃないかなと思います。
0:53:57	その上で、その演技の仕方っていうのがMOXと整合してるのかっていうことを前回話をしたと思うんですけど、その辺りって、
0:54:09	議論できるような状況になります。
0:54:14	日本原燃し、
0:54:15	今回この資料全体では、ボックスとの比較というのができていないので、
0:54:22	当日ボックスの考え方を示させていただいた上で、はい、説明します。はい。はい。
0:54:28	説明できるようにしたいと思います。はい、規制庁不足です。よろしくお願ひします。というのも、今回その構造図いろいろと付けていた構造とかポンチ絵をつけていただいて、
0:54:39	ガラリのところ修正を図るようなことも言われてるんですけど、ボックスでそんなことやった覚えはなくてですね。
0:54:50	何か設計思想違わねえかって思ってるんです。
0:54:54	それが
0:54:55	今ラビリンス構造ということで、
0:54:58	資料が書かれてますけど、やっぱりそんな表現じゃなかったよねとかっていうのもあってですね、どういうものはどういう表現にするのかっていうところも無礼のないようにしていきたいなと。
0:55:09	値段なので、ボックスでこういう整理でこういう要望でこういう場所にやっていますってことをベースに話をしたいな。
0:55:18	ますので、少し議論できればちょっと。
0:55:21	はい。
0:55:23	成長投資だけ、
0:55:26	今日も楠巽もやってたんでこれコメントなんですけど、僕その時もう最近メール構造という言葉を使いながら言ったんですけど、メールコードとは何ぞやっていうところが、
0:55:36	認識統一という言葉だけだとイシハラなってきて、
0:55:40	住谷伊達辺りの構造とか配置とかも考慮しなかったんで1かという思いながらちょっと聞いた言葉じゃないですけど、そういうので書いてきたり

	したと思うんですね。なんで、目標自体であるとか、エクサシンで見る構造って何っていうことになって、アノてもらって、
0:55:57	そういうことも踏まえた上でご検討いただければと思ってよろしくお願ひします。
0:56:02	しました。
0:56:07	規制庁不足です。今の話は、結構
0:56:14	昨日提示資料だと、その防護対策の設備はこういうものですよって説明に終始してて、
0:56:21	対応するとか防護対象施設ってどこの何なのっていうのがわからないんですよ。
0:56:28	なので、配置を踏まえてって言われても、配置ってなんだよっていうふうにしかならないってことなので、肝心なことがやっぱりわからない資料だなんていう。
0:56:39	ですね。
0:56:41	先ほど最低辞書をお願いしたところの中で、最低限のことのできるのであれば、少し工夫を、
0:56:50	していただけるといいなと思うんですけど、資料でなかなか難しいんであれば何。
0:56:56	何らか説明ができるような準備をしてやっていただければ、
0:57:12	先ほど言った規制庁から、最後の薄い壁を法構造っていうのもですね、
0:57:20	その部屋 2、安全設備があれば、
0:57:25	その部屋に入らないようにするっていうのは必要なんですけど、
0:57:29	その部屋になれば次の壁とセットで入りませんと言ってもいいわけですよ。
0:57:37	ていう選択肢をとらなかったのは何でとか、そういう話をする必要があると思うんで、
0:57:44	日本原電、
0:57:46	防護対象の 1 フタミ、何がどこなのかっていうのが書いてないから、
0:57:51	何を守ろうとしてもらってるのかわからないという、そういうふうになりましたので、はい。
0:57:57	でもできるんですけど。
0:57:59	もう 1 点だけすいません。今日はあまりスギタよくなっただけなんですけど、
0:58:05	もう 1 個、
0:58:08	今まで、

0:58:11	ですけど、ここ行くと、キタニふさぎますと、
0:58:15	フタミフタミところの設備
0:58:21	これヤタと目指すと。
0:58:25	なんで、もともと、大矢さん、ひょっとしたら、授業だけのために節約してた。
0:58:33	やって大丈夫なんですよねと。
0:58:37	言ったら、
0:58:39	そのあたり、
0:58:46	コサクです蛇足ですけど、最初に後さんが言われたようにもともと何でそう設計してるのかっていうのは
0:58:55	江藤元の機能、
0:58:57	としてのコンセプトがあったと、ということなので、それは、
0:59:04	こういう場所であれば当然説明が必要なところと、
0:59:07	ということなんだと思います。なので特にだから防護対策、
0:59:12	の説明の時に、防護対象なり、その周辺機器の機能が何かっていうこと等を説明するようになっていうことかなと。
0:59:25	防護対象設備の場合はその機能を説明するのは、するように、今回、
0:59:32	作業計画を立てているので、確実に入ってくるんだと思うんですけど、対策の時に対象側っていうのは、少し今出現してるのかなと思うので、その点は
0:59:45	明確に意識するようにして、
0:59:58	はい規制庁タジリです、竜巻はそういった形で、次溢水で、
1:00:03	ちょっと状況の確認なんですけど、これ先ほど要件側の話を聞いた限りだとSAの整理を踏まえながらっていう形なんですけど、
1:00:11	或いは8月3日から8月の24でしたっけ、相田は一緒の形になるんですけど、
1:00:18	中身の金があるようなものでもないところっていうのは、何かきっかけみたいな。
1:00:28	止めてある。
1:00:30	まず2億2000、
1:00:32	上と下の、
1:00:34	時間軸のリンクは全くありません。

1:00:37	生活上のものも、大体想定をした範囲でやってるだけなので、そんなに一斉にインパクトがあるようなものではないと思っています。はい。
1:00:48	その上で、
1:00:51	日本原燃の武でございます。一定の設計の方針というところについては今も検討、
1:01:00	いただいたものの準備というのをやっていて、今の共通 12 の説明にかかるにあたってですね基本設計方針にどう
1:01:11	反映しなければならないのかというところを整理をしております。加えて次、重大事故の方の
1:01:18	この整理というところを、ヒアリングもあってですね、ヒアリング設定しようというところで、今のところは、8月の最終週の方で29に、
1:01:29	ヒアリングをさせていただきたいなど。それ以降、9月以降詰めると思いますが、最初にかかる共通の説明ということを進めるために準備をしていると。
1:01:40	今、現状、
1:01:43	規制庁国策です。それで言うと、十時 17 のヒアリングが 23 なんですよね。
1:01:52	そこでその添付書類どこにどう書いて、清から、
1:01:56	ということがあってと。
1:01:59	あるので、
1:02:01	そこの関係も資料だと出てきちゃいそうだなあとはい思いますけど。
1:02:06	ええし、23 のヒアリングで 24 資料提示等は反映するのは無理で、はい。
1:02:14	何を待ってるんでしたっけっていう感じにはなるんですけど、最低限十時 17 の資料提示 17 日というところの、
1:02:24	整理結果を踏まえて、溢水の方の作業をしますと、
1:02:30	いうタイムラグだ。
1:02:32	ヒアリングというよりは、
1:02:33	というふうに思えばいいですか。
1:02:36	はい。日本原燃の高井でございます。
1:02:40	この 4 ページ目を記載してるにあたって、十時 17 の反映、どちらから矢印が伸びるのかというところで、8月3日だけなのかというところはおっしゃる通りだというふうに思っています。

1:02:53	ただし8月23日にヒアリングをやるにあたっては、その前に資料ができて上がるということなので、そこはおっしゃる通り、反映というところを使うのかなと。
1:03:06	規制庁コサクです。なるべく、十時17の整理も踏まえて溢水の方、ページを進めていくということはそれでいいだろうと。
1:03:18	で、といっても、内容は設計方針なのでどこにどう書くかっていうことはあまり気にしなくても、
1:03:24	ヒアリングできると。はい。いうことだからあまりその資料を細かく、もっと言うよりは、認識を合わせていくと。
1:03:32	ということで、計画いただいたらいいかなとは思う。
1:03:37	日本原燃武です。承知いたしました。
1:03:45	長ヤマグチです。これまで話が、
1:03:49	通りで、新しい追加はないんですけども、もともと、
1:03:56	ヒアリングやってたのも、設計の内容、どう対応してたのかっていうのは、中身をまた確認したいということだったので、もちろん資料まで反映していただくと確認はしやすいんですけども、まず中に設計の対応してきたってところをまず、回答いただければと思うのでよろしくお願いします。
1:04:16	乳井野中です。はい、承知いたしました。はい。そこは記載刷りも含めては、きちんとそこら辺の回答できるようにさせていただきたいと思います。
1:04:26	同じですかねしてたんですけど、
1:04:29	一斉に出てくるのって今まで結構これいっぱい決まったような気がするんですけど。
1:04:35	育ったんですけどそれ以外、何かいろいろ言ったと思います。
1:04:39	意識示そう。
1:04:42	はい。人、日本原燃高井でございます。いただてるコメントについては全体を網羅的に今見ておましてそれについて回答をさせていただきたいというふうに思っています。
1:04:52	どちらかと、回答方針というところは、一部、ここは検討中ですというところが入るかもしれませんが、基本設計方針としてどう影響を及ぼすかというところは明確にした上で全体を
1:05:05	お示ししようというふうに思う。
1:05:08	規制庁丹治です検討中のものがあれば、どういったところを検討してるのかっていうところもそれが今今後設計に関わるようなものなのかどう

	かというところの見込みで確認をしたいと思ってるんでちょっと教えていただければと思いますよろしくお願いします。
1:05:28	長タジリです。溢水までが5%だか何かありますか。
1:05:36	フナツてレバー2ポツの耐震絡みなんですけど、一応、お願いします。
1:05:45	はい。規制庁浜崎です。私の方から最初に耐震に関して今回資料自体、①と②ということで若干構成を見直されたということなんですけど、
1:05:57	②のところ、別紙の2-3とか2の4のところなんです、現在実施中の内容が幾つか書かれてますので、
1:06:07	あくまでも実施中に関しては①の方に記載するなり、ちょっとまだ、両方に跨っているところがあるんできちんとそこは受けたなら分けた施設の方をしてもらいたいというのが、まず最初ですが、よろしいでしょうか。
1:06:24	日本原燃の宇都でございます。すいませんおっしゃる通りちょっと1と2をですね跨ってちょっと記載してるというのはご指摘の通りかと思えます。この今の1-2の分類もうちょっとそうすると、
1:06:37	今となってはい規制庁コサクですけど、そもそもこのヒアリングでこんな話する必要がありますかっていうのが私一番最初に言ったことで、
1:06:47	前回の進め方冷やでも、カミデの方からここで細かいこと書いてもしょうがないじゃないですか。
1:06:54	言われて、工夫されたのかもしれないけど私には工夫したように見えません。
1:06:59	ですよ。横井っす。
1:07:01	なのでもっと端的に、もう数行ぐらいでよくて、個別の対応はしつこくのヒアリングでやってるでしょってということだから、
1:07:12	ここでその振り返りメモのようなものを書いてもしょうがないんじゃないかなとは、
1:07:19	スケジュールに関するところを、
1:07:24	主に書いたつもりなんです資料の提出。はい。ですね内容が書いてあるとしか私には思えない。はい。
1:07:33	了解しました。そしたらそうですね。
1:07:39	ハッタなので、
1:07:41	衛藤も、
1:07:43	一つにまとめてしまった方がおそらくいいだろうなというふうには思いました。010に分ける必要がなくて、いまだ数出そうとしてるものの構成とその付けてると。うん。ちょっとそういうふうな構成にいたします。
1:08:00	はい。

1:08:02	程度でいいと思います。これもあんまり書きすぎなくても、
1:08:05	認識があればいいだけの、わかりました。はい。
1:08:10	規制庁上出ですけど、もうちょっと言えば、
1:08:14	今日、
1:08:15	何の話したかったんですかっていうのはよくわかんないんですけど、端的にこういうことでずっとしてもらいます。衛藤端的にスケジュールの話を差上げたかったというのがこの資料の藤井戸でございます。
1:08:28	はい、規制庁個別、スケジュールについてこれでいいね、言ってもらうなり、もう少しみたいな話をしたい。
1:08:40	はい。原文案件のことでございます。その通りでございます。
1:08:46	整備局で7月31日に資料出してっていうのは別に問題ない。
1:08:53	ねえ、特に論ってなって、
1:08:57	日本原燃の堀田です。ここははい、前から申し上げておる通りなので、認識が合っているところかなと思いますけれども、いくつかここに行きますというのはちょっと申し上げないといけないということで、これは入れております。
1:09:14	すいません。いや、31日に渡しますので、応答の話で、会合に向けて31日は出さないけど8月7日に何らかパーフォの話もできるように、
1:09:27	資料も簡単に作って何か話してくれましてっていうのもいいですよ。
1:09:34	はい、神野です。その通りでございます。
1:09:38	はい。失礼聴覚です。と、
1:09:42	そこまではよく
1:09:45	そのあと何の話をしたいかを、介護資料の話はもう、したから、
1:09:52	8月23日の
1:09:56	ヒアリング用の資料を、どうしたいか。
1:10:01	ですか。技能者だけを通して、そのスケジュールを
1:10:06	どうしたいか、ちょっと今ですかね。
1:10:09	玄神野でございます。はいその通りでございます。だから31日に引き出すと言っておきながら幾つか出せないものがありますということの、これはお話で、それがいつ出てくるかということをご提示させていただいてそれを
1:10:23	ヒアリングでご確認いただくスケジュールはこれでいかがでしょうかということでございます。
1:10:29	はい、清長官に何でかごに向けてっていう話と今言った話ぐらいがとりあえず入ってあれば、うん。

1:10:36	こういうものが売れる売れて、21に出して、23章なんですけど、いいですか。その21出てくるものってこういうものなんですって話ができれば、それはもうちょっと前に出してくださいとか、
1:10:52	ヒアリングももう少しみたいな話が出てきてそういうことをするつもりなので、各業としてはそれぐらいでいい。
1:11:01	元ノモトでございます。承知いたしました。そうすると8.1ぐらいになるかと思しますので、すいません、宮崎です。そうすると3ページの下のポツ書いてるところ、ここにプラスアルファ会合の資料をいつ出すかといったところで、
1:11:16	後行数、数量で終わる話ですすみません、帯に、ちょっと議事録的なちょっとピンどめのつもりで何かそんなことも書いてますので、ちょっと、
1:11:29	進め方部屋に合うように修正させていただきます。ありがとうございます。
1:11:33	はい。規制庁コサクです。
1:11:35	です。そうすると一21日資料提出っていうのがポイントだったと思うんですけど。
1:11:40	後のスケジュールに入っていないんですね。
1:11:43	21日の提出のところに入れたつもりを、
1:11:51	本当だ。失礼いたしました。
1:11:55	ていうところが前回もうまく入ってなかった、あつて、
1:12:02	ちゃんとチェックしてねという話だったので、抜けのないように確認してください。
1:12:08	ぎりぎりですね、23日。
1:12:13	2、向けての
1:12:15	アイテムとしては審査会合資料案と、耐震建物08と。
1:12:22	ということで、
1:12:25	ただ資料案の中には08の内容も入っているわけ。そうです。ですよ。はい。
1:12:30	なので詳細は追ってたけれども骨格としてはこういうような方向でっていうような話を聞かせていただきつつ、詳細に話をしたやつを、
1:12:42	また、国の方にも反映いただくと。
1:12:44	というような話もあつて、資料案の提示が21日ですから、合わせてということできりぎりなんかな。
1:12:55	かなと思うんですけど。はい。
1:12:58	逆にその23日のヒアリングで大丈夫かっていうのは、

1:13:03	その期間なんですけどね。
1:13:06	全然話がわからないよっていうので、大改造をしなきゃいけないみたいな話になると、
1:13:13	翌週はもう介護資料案を
1:13:16	セットしていくようなところでの
1:13:21	作業部。なるほど。はい。
1:13:23	いうことなんで、新たに検討したやつを、
1:13:27	聞かしていただくみたいな制度じゃなくなってくるわけで、23 のヒアリングではある程度もう、
1:13:37	出し切ると、というような形でやっていただきたいなど。
1:13:41	思いますので、
1:13:44	等
1:13:47	9 日資料提示。
1:13:50	と、
1:13:51	21 日と、
1:13:53	はい。
1:13:54	31 日の分はそのあと 1 回ヒアリングがあるので、追加分は、何らか、
1:14:01	その後 9 日なり、21 日資料提出に合わせて、対応いただけると思うんですけど。
1:14:08	9 日 21 日資料提出の分は、リカバリーがあまりとる。
1:14:14	時間がないので、
1:14:17	追加を求められるようなことがないようにしっかりと作り込んで、
1:14:21	情報を盛り込んで対応いただきたいなと思います。はい、書記がしました。
1:14:26	私今おっしゃっていただいたように 21 日にいきなり出てきて、なんじゃこれということであれば、そのあとの工程になかなかちょっと苦しくなるといのも認識してございますし、
1:14:36	最初ここの提出の部分はこれは県をご覧いただいたもののリバイス版ということにはなりますので、ここは方向性は一応見ていただければなとは思うんですけれども、
1:14:49	あとの部分についてもですね、これ、次のヒアリング、8 月 7 日、
1:14:56	等ですね方向性についてですね、ちょっとお話をさせていただきつつ、ここ数字で出しますということがちょっとご説明できるように検討したいと思います。

1:15:07	規制庁細木です。わかりました。よろしくお願いします。
1:15:14	規制庁深見です。それで、今度、7日208あって、その打ち返しはどうすんだって感じます。
1:15:23	二次それが21だし、23だと23イシイと。
1:15:29	ということなんですけど、
1:15:32	とは言ってもその21今追加で出そうとしている話をいたずらに後送りにしても話の話だったはずらに後としてもよくないっていう気もするんですけど、その辺り何か考えてますか。
1:15:46	玄野本です。確か7日にいただいたものの、何て言いますかその場のやりとりというのを、また調整しないとイケないとは思ってるんですけども、7日にどの程度のを、
1:15:58	いただきいただくかといいますか、やはり我々のできがどうであるかということのすり合わせをさせていただくと、いったような仕上がりによってちょっといただくお時間を、
1:16:11	少し調整させていただくということも考えておりましたけれども、えっとですねちょっとそういうことをよ、横に置くと、この21日の提出のときに
1:16:23	7日の打ち返しと一緒に載っけたら一番いいのだろうなというふうには思っております。以上でございます。
1:16:32	はい。積極ですその辺は何の鍵もまた話をするけど、ちょっと気になるのが特に何ページ目かな。
1:16:43	4、資料10の3ページ目。
1:16:48	一番下から4行目ぐらいから、地震は干渉法による検討部分みたいなのが、やっぱり減衰のところはまだ出てこないんだ。
1:17:00	別紙2-3の一部が出てこないっていうことなんですけど、
1:17:05	別紙2-4もそうなんですけど、この追加情報がない、どう、
1:17:12	別紙の3が完成しないのか、全体に関わる話なのか、
1:17:19	何かこうは次回の話なんですよっていうことなのかっていうことを言うもんな。
1:17:25	原燃挙げにノモトでございます。まず別紙2の伴新野さんの地震は下表方の方は、これ減衰の判断の一つのアイテム。
1:17:39	のものではございまして、具体で言うとそのオオニシ9オオヒガシでそれぞれ出そうとしているものに対して、今ちょっと中央は大体見てるんですが2ヒガシのデータを

1:17:52	ちょっとやってるところということなんで、日本原燃の決得でございます ちょっとそのところ別紙 2-3 これ、はっきりここ肝ですもん。メインのところ です。これがないと、
1:18:04	我々、5%がいいんじゃないかといったところの見通しがえられないとい う、大事なところなんですちょっと、先ほどちょっと管理官のお話でちょ つとこのところのデータ、今の状況をちょっと、
1:18:17	来週、ちょっとタイミングを見計らってちょっと状況を少し、県、検討とい うか、検討の分析の状況をちょっと説明するタイミングを設けろと。
1:18:27	いご指摘いただきましてちょっと日程を調整、来週、
1:18:31	面談の形生データの状況、口頭補足、もしくは我々のペミヤマオチアイ アノの状況になるかと思いますので、ちょっと日程調整、
1:18:42	等でやる形態を少し、今後、
1:18:45	管理課から浜崎さんとか、いろんな人にちょっと、
1:18:48	数字の確認から決めてくれと言われておりますのでちょっと進めたい と思います。すいません。要望入りしました。申し訳ございません。以上で す。
1:18:57	元ノモトでございます失礼いたしました。次の 2-4 の方の流動場所、す いません。すいません。規制庁、安倍です。ヒアリングの場で結構難しく ないことが言われたようなんですけど、
1:19:11	ヒアリングで聞くべき内容であれば当然ヒアリングでありますし、今まで 実施しているような、取り組み状況だったり何だって面談で聞いているよう なところであればメディアをセットしてもらえれば、
1:19:26	いいと思えますしその場に応じた話が聞ければと思えますのでそれは それとしてという感じがまずしますが、
1:19:38	今日は言ってもらえなんですね、私の質問に対しては別紙の 3 の、そ の地震は干渉法っていうのは、
1:19:46	来週の時点で、地震観測記録でこれぐらいっていうのを、
1:19:54	やり方もありつつもうこれもあわせ持って
1:19:59	減衰が決まっていくっていうことだから、
1:20:02	独立ハラでは、あんまり話をしてもしょうがないっていうことですね。
1:20:09	現年ノモトでございます。すいませんアノぱらっといおっしゃったのは何、 何と何かばナカすいません今、規制庁岡部です。ちなみに別紙 2-4 で 言うと、これ流動化処理の話が後から出てくるっていう話じゃないすか。

1:20:23	だからその埋め戻し度はメモとして話ができ、残るのは流動化処理と流動化車移動の話の結果が埋戻動に影響することはないよってという意味で言えば、
1:20:33	アンリュウとかヒダカ、私の表現で言うとパラで進められるってことなんですけど、そういう意味でいうと自身は干渉法ってというのは
1:20:41	別々にはできない、パラにはできなくて合わせて話を聞かないと下水の全体が見えないよっていう
1:20:49	元のものでございます。はい。ご認識の通りでございます。流動が処理場って書いてますけれども、今おっしゃっていただいた通り、埋め戻しのは別のもので、をやることができますし流動化処理場のうちですね、
1:21:03	ずっと授業周辺のものに特化した、ここはデータの話ですので、その他の流動化処理のところはまたそれはそれでパラでお話できるという
1:21:20	はい。わかりました。
1:21:23	ちなみにそうで、別紙の3の地震は干渉法は、今、ニシダヒガシって言って中をある程度って話だったんで、中央だけでも、
1:21:34	7月31の資料に組み込むことはあるかもしれないですけど8月7に話を聞けるとか、
1:21:43	ていう状況にはできるんですか。それとも、全体で行って見ないと駄目だなんて感じなんですかね。原燃の宇都でございます。そのヒアリングの時にですね見通し中央も含めてですね大体どこまでやられていてこういう見通しであるということはお話できると思います。
1:22:04	規制庁カミデサノ中央に関しては、そ中央は間違いなくですね今、このような形であるということが申し上げることができます。2ヒガシもですね今の分析状況であるという見通しであると。
1:22:16	いうところまではちょっとお話できるかなというふうに思います。
1:22:21	ああいう規制庁神栖はやっぱ見ました。とりあえずのスケジュールは大体、うち言われた来週の面談なり何なりで、またちょっと調整かなと思います。はい。よろしく願います。私の方からは以上です。
1:22:38	はい。議長ハバサキごめんなさい。どうぞ、規制庁コサクです。
1:22:43	来週、
1:22:45	と言われましたけど今の話だと7日のヒアリングでは話が聞けるということなので、
1:22:52	その前に何をやらなきゃいけないのってというのがいまいよくわからない。
1:22:58	それも含めてちょっと整理をしてください。

1:23:02	はい。日本原燃でございます。了解いたしました。それを含めてスケジュールを少しご検討ください。
1:23:11	規制庁ハバサキです。ちょっと野本さんに確認したいんですが、先ほど来、別紙2の3の原水のところですけども、自身は干渉法に関してのみ、東西のエリアについて、
1:23:26	まだ検討が必要だという理解でいいんですかそれとも足柱資料の柱としてはその前半である、従来の
1:23:37	シミュレーションにも応じた、それもQ値の周波数特性を倍にするだけですかね、そういう上での検討を今回実施するという事になってまして。
1:23:49	その2本柱の最初の方の検討に関しては、東西中央に関しては特に問題ないと。
1:23:57	そこはいえるんでしょうか。
1:23:59	はい。原因の方でございます。今おっしゃっていただいた最初時は開放による部分だけが後追いになるということで、
1:24:07	はい、規制庁浜崎です。わかりましたその点来週の月曜日ですか。終了報告にしたいと思います。私から以上になります。はい、委員の後藤でございます。よろしく願いいたします。
1:24:21	現在山野出血っていうか、耐震関係で施設確認でございますでしょうか。難しい。規制庁の内野です。1点だけ。
1:24:31	流動化処理の件なんですけれども、
1:24:34	追加で動的変形特性のデータ整理を実施しており云々ということで、
1:24:41	そうですね、これは何か追加調査が何か考えているのか、どういう作業をやろうとしているのか、8月21日に向けて、何をやろうとしていて今どういう状況なのかってのをちょっと教えていただけますか。
1:24:55	はい。県ノモトでございます。ここはですねこの24周辺のデータの取り寄せを行っておりまして、そのちょっとデータをですね分析いたしまして、
1:25:08	この前こころはですねちょっと一緒に扱えるのかというようなお話もいただいておりますからその分析をやりたいということでございます。
1:25:17	清町の岸野です。データの取り寄せって、既存の、もうすでにあるデータを何らか、また整理し直すということなのか何か新たなデータを追加するという形で、
1:25:28	前のことでございます。えっとですねこれは新しく取るということではなくて、今あるデータを、案でですね今まで出しているものの、整理になるのかというと、

1:25:41	そこはちょっと新しくお出しすることになる部分だったと思いますんで ずですはい、よろしくお願ひします。
1:25:48	はい、わかりました。何だ、データの整理というか分析というか何かいろ いろと検討して、ここだけ別の分整理するのかそれとも他と一緒にする のかってのはその結果を見て決める。
1:26:03	ということ、そんな状況なんですかね、議員の方がございませうご認識の 通りでございませう。
1:26:09	成長しますはい、わかりましたありがとうございます。
1:26:15	成長ヤマグチです。関西支社店全体通しでも規制庁側から確認ござい ませうでしょうか。規制庁の藤村です。何のために、
1:26:25	対応しようかなと思うんですけど、2 ポツの話のところ、今回説明した いことなので、記載を整理されるっていう。
1:26:32	1 個。
1:26:35	今、4 ページ目に
1:26:37	別添 1 を入れていただいて、やりたい話とか、どういうふうにやっていく かみたいな、整理、今回、もう少し検討されると思うんですけど、これが 入ってきて、
1:26:47	ここに少しヒアリングの話だったりとか、書かれているのでこれをしっか り書いていけば、この前の、今書かれてる文章ってそんなに、
1:26:54	もう必要ないというか、変わっていったらむしろ今日何をやりたいか、この 進め方のヒアリングにおいて、何をしたいのかっていうのをむしろきちん と項目だけをしていただいた方がいいのかなと思うので、1 ポツの方 の、この文章の記載についても検討いただければ、
1:27:11	はい、乳井西原でございませう。はい。
1:27:14	今回の今日のヒアリングの一番大きな点はそこだと思ひますので、今後 の進め方冷やでやり、やることが何なのかということ、個別飛躍の関係 で整理をして、
1:27:24	定員についても、反映していきます。はい。
1:27:29	規制庁保坂です。よろしくお願ひします。で、ちょっと話戻った感じで申し 訳ないんですけど。
1:27:36	耐震のですね、別紙 3 で、
1:27:40	見えるもの。
1:27:42	これは 3 ページの下 10 何行目ぐらいのところは、基本地盤モデル確度 向上のための追加調査についてと言っているんですけど、

1:27:54	下 2 行目のところは、別紙 3、移動影響についての検討計画と書いてあって、
1:28:00	表現が違うんですけど、何でこうなるんですか、とですね別紙 3 そのものはですね基本基盤までの確度向上のための追加調査これがこの別紙だけで、別紙 3 はですね実は三つやることございまして、減衰のためのボーリング
1:28:15	調査のためのボーリング、それと微動アレイ、いろいろ影響これ三つやることありまして、その前は二つは入るんですけども、別紙 3 の微動アレイだけ 8 月 20 日になるということ。
1:28:25	二名くくって申し訳ございません。そういうことでございます。
1:28:28	追加である。
1:28:30	ボーリングとか操作が三つございましてそのうちの二つは、もう書け出せるんですけども。はい、規制庁、蘇武です。わかりました。
1:28:41	野本さんが不思議そうな顔してるように見えるんですけど、そんなことをこの資料には書いてないので、書くならそういうふうに書いてもらわないとわかんないよってということですけど。
1:28:52	先ほど言ったように、細かく書く必要はないので、ポイントわかるように今後整理をしていきます。はい。
1:29:02	その上でですね別紙 3 ってなんだよって感じなんですけど、
1:29:07	別紙 2-3。
1:29:10	使うデータなんですよ。
1:29:13	新野さんでも使いますし、2-4 で使うものも入るし、ということで、将来的には将来的にはそれに入るんだと思うんですけども、
1:29:24	各々数よりはまずは別紙 3 を 1 回作って、そのあとファイル形には、こう入れていくのかな正しく姿かなと思って、ただ、データにより、
1:29:34	はい。て規制庁附属です。
1:29:37	そ、そういうふうにしていただければと思います。というのも
1:29:41	別枠の活動ではないと
1:29:46	全体まとめなきやいけないし別紙に入る前には全体構造としてしっかりと入ってないといけないですし、とても最終形の資料構成とは思えないので、その点は検討してください。
1:29:59	結局は途中にも話ありましたが、位置付けっていうのが別にしちゃうと不明確になるんですよ。なので、

1:30:11	とりあえず資料これでいいですけど、本文だったり、最終的にはこうしますだったりっていうのはその位置付けを踏まえてということで会合資料なんかもそうですけど、位置付けをしっかりと、
1:30:23	説明する。
1:30:24	いうことを忘れないようにお願いします。
1:30:27	はい、辨野でございます。承知いたしました。
1:30:33	店長山岸アセツサーはい、規制庁側から確認ございますでしょうか。
1:30:39	すいません規制庁の大橋ですけれども。
1:30:44	ちょっと1点確認したいんですけど、一番最後の5ページ目の5ページ目のスケジュール表で、聞いた話では今日、もしくはそのチリ影響評価書出てくるっていうふうに聞いているんですけど、これに記載はないんですけど、出てくるという理解でいいでしょうか。
1:31:02	はい。上西荒でございます。はい。提出する予定になってます。はい。
1:31:07	はい江森です。はい。
1:31:10	はい、了解しました。
1:31:13	すいません急遽、
1:31:15	予定を変えさせたので、
1:31:18	規制庁はファンよろしいでしょうか。
1:31:22	MRは特に、
1:31:27	比嘉絵里衣。
1:31:31	多分、大枠の項目だけ確認できればいいかなと思いますんで、
1:31:37	田井二本木西原でございます。まず審査会合に向けた段取りですね、共通上に関係のところを、
1:31:48	8月の頭だったりって書きながら段階進んでますけど耐震も含めて全体どういうふうに進めるかって、
1:31:54	いうのを、提示をさせていただくと、いうこと。
1:31:57	あと
1:31:59	最初の構造設計、設計説明ぶりとか重大事故の話、これそれぞれちゃんと何をどういう目的でやるのかというのを整理をした上で、資料の提出時だったり、あと本文との関係だったりも含めて、目的と成果物、
1:32:13	の関係を整理をさせていただきます。
1:32:16	の上でヒアリングあと資料提示も含めた、再度設定が必要であれば調整をさせていただきたいと思います。
1:32:24	はい。

1:32:25	あとは根本的にまず先ほどお話した今後の進め方でやることをちゃんと整理をして、個別飛躍の線引きをさせていただくということかと思えます。
1:32:34	あと個別の話でいくと竜巻はあの提示を出していただいた資料ですね、ヒアリングまでに、全体の多分設計設計部項目ですね、の大枠があると思うんでそれと、
1:32:47	設備の関係とかいうのを整理をして、表とのリンクを綺麗に図れるように整理をさせていただくということと、
1:32:55	あとは、多分ずっと表も多分、どうリンクしてるかをちょっと整理しておかないといけないと思うので、
1:33:01	関係ないところ、大枠最初整理できれば関係ないところ多分削除できると思うんでその辺の整理をさせていただくと。
1:33:08	いうこと、あとは対象せえ防護対象の話がやっぱり重要なのでそれとのリンクを整理するということかと思えます。はい。
1:33:15	あとはMOXとの整合ですねそこは当日でも説明できるようにちゃんと準備をさせていただくと、いうこと。
1:33:23	あと溢水の方は今提示しているスケジュールに沿ってあとSAの整理との関係をちゃんと明確にした上で準備を進めさせていただくということかと思えます。
1:33:35	耐震なんかあります。耐震ですけれども、まず、その追加分。すみません。衛藤 8月21日アノてご提出しますと。
1:33:46	多様なものの方向性の説明はまた、8月7日なり来週かちょっとそこはまた調整させていただくということで、ただ前広にちょっと方向性をお話すると、
1:33:56	いうことにさせていただいたかというふうに思います。まだですね当資料の中で、最終的にですねこの別紙3の追加調査の部分これどうするかということを前段で明確にすると。
1:34:10	いうことが必要だということで、いただいております。これ対応していきたいと。
1:34:15	で、それから、またですね8月21日以降の追加部分ですね、これの介護資料での扱いについても大枠のところ
1:34:26	は、箱ん箱といいますか位置付けのところは8月7日にご提示する、骨子の中にちゃんと織り込んで、ここに入っていくということが明確にできるようにしたいというふうに言いたいと考えてございます。

1:34:40	他ちょっと文言ですとかいろいろをいただきましたけども骨子のところというのはそのようなところであったと認識させていただきます。以上でございます。
1:34:53	はい。
1:34:54	伊勢です。全体として規制庁側から何か確認ございますでしょうか。
1:35:02	池野さんはよろしい。
1:35:04	それではこれで本日のヒアリングを終了しますので録音を提出します。